

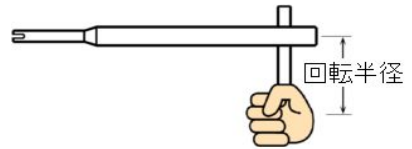
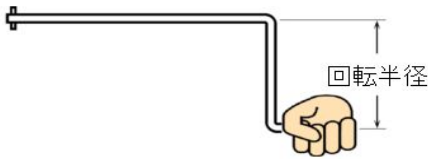
**タカラ産業製スペアタイヤキャリア
適正締め付けトルク**

Ver.180820

△ 注意

締め付け**不足**も締め付け**過ぎ**も、故障や破損、寿命低下の原因になります。
必ず下記に示すトルクの範囲内で締め付けてください。

STC種類	適正な締め付トルク (T)		回転半径がC(m)のハンドルの場合にかかる力 (W)	回転半径が195mmのハンドルにかかる力 (W)
	N・m	kg・m	kg	kg
PL系	49 ~ 73.5	5 ~ 7.5	5÷C ~ 7.5÷C	25.6 ~ 38.5
PM・PS系	39.2 ~ 58.8	4 ~ 6	4÷C ~ 6÷C	20.5 ~ 30.8
SM系	29 ~ 44.1	3 ~ 4.5	3÷C ~ 4.5÷C	15.2 ~ 23.1



〈トルク・回転半径・力の関係〉

右図において、

T: 締め付トルク (kg・m)

C: 回転半径 (m)

W: ハンドルにかかる力 (kg)

とすると、
 $T = C \times W$

という式が成り立ちます。

ですから、ハンドルにかかる力W (kg) は、

$W = T \div C$

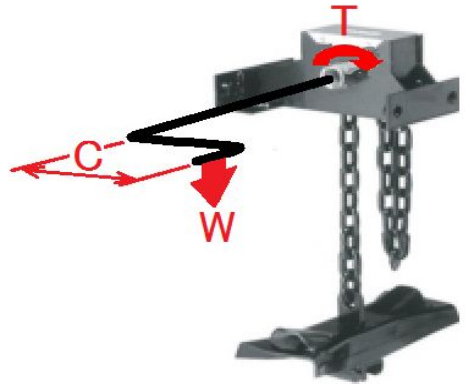
で計算できます。

この計算式では、Cの単位はm (メートル) です。

もしmm (ミリ) ならば、

$W = T \times 1000 \div C$

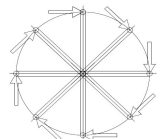
で計算できます。



★ タカラ産業製ハンドル (オプション) (カタログへのリンク→<http://www.takara-co.com/stc1302.pdf>) は回転半径195mmが主流であるため、195mmを代表として扱っています。

★ タカラ産業では、『適正な締め付トルク (T)』の下限値を『標準締め付トルク』と呼び、その値で耐久試験を実施しています。
ですから、スペアタイヤの固定は『標準締め付トルク』すなわち『適正な締め付トルク (T)』下限値で締め付けるのがベストと言えます。

※ 『ハンドルにかかる力W』は、回転方向に対してかかる力です。下方向へかかる力という意味ではありません。つまり、ハンドルのクランクが上または下にあるときは横への力となり、クランクが左にあるときは上方向の力となります。(右図のイメージです)



※ 力に関係する単位は本来『kgf・m』『kgf』で表記すべきですが、分かりにくいのであえて『kg・m』『kg』で示しました。地球上では『kgf』と『kg』は同じ値になります。